

まさには

「あなたがたは人間である」

「あなたがたは私の群れ、私の牧草地の群れである。あなたがたは人間であり、私はあなたがたの神である——主なる神の仰せ。」

(エゼキエル書 第34章31節・旧約聖書1334頁)

はじめに

エゼキエルの預言は、失望のどん底にあって、孤独と迫害に耐え、試練の日々を過ごしていた民たちに対する神の憐れみ、希望の言葉に溢れています。ところが、それを受け取ることができないほど、民たちはかたくなになっていました。神は私たちに励ましの言葉を与えておられるのですが、あなたはその言葉を聞いて、神の憐れみを感じておられるでしょうか。恵みを感じることができているでしょうか。この34章で取り上げられている内容は、私たちの信仰の基本的な姿勢を問うています。

悪い牧者とは

「イスラエルの牧者」とあります。これは、王国を衰退させたイスラエルの指導者たち、特に王や祭司、長老など、神への信仰の模範にならなければならなかった指導層を指しています。私たちがここで受け取るとするならば、この時代を作り出してきた時代、風潮だとしていいでしょう。当然ながら、今の時代には「幸せ」をもたらす力はなく、邪悪と強欲、自己中心といった「悪」に満ちています。それはこれまでの指導者が作り上げた負の遺産、悪の満ちた時代とっていいものです。つまり、ここでいう、「悪い牧者」であり、それらの存在が、神の言葉によって裁かれているわけです。

悪い牧者への批判

では、その「悪い牧者」によって支配されているこの世の生き方が、神からどのように言われ、裁かれているのか、見ていくことにしましょ

う。「羊(民)を養わず、自分たちだけが利益を得ていた」(34:2,3)、「弱い者や病人を顧みず、虐げていた」(34:4)、「民を導くべき責任を放棄し、羊が散り散りになっただけでなく、残っている者さえも搾取の対象とした」(34:5,6)。ここを読んでいると、まさに今、私たちのまわりで見聞きしていることが、ここで指摘されていることがわかります。

私の神

果たして私たちに救いはあるのでしょうか。

エゼキエルは神からの言葉を続けています。神が牧者ならば、良い牧者のように、「散らされた羊をたちまちに救い出し、連れ戻し、養う。弱り果てた者、傷ついた者を癒し、抱く」。

私たちは人間(土のかたまり)です。それに息を吹き入れ、生かしてくださったのが神です(創世記2:7)。私たちはこの神、良い牧者のもとにあるからこそ、生きることができると忘れてはなりません。この世の悪に染まらず、巻き込まれず、牧者である神の養いを受けて生きることこそ、人間の幸いなのです。

そのためには、どうしたらよいでしょう。それは、神が自分の神、主であり、私は神ではなく、神に養われるべき人間に他ならないのだと気付くことから始まります。あなたはこの世の流れに身を委ねてはなりません。神があなたの牧者であると認めることによってもらされる平安を得てください。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「私は自分の群れを養い、彼らを伏させる―主なる神の仰せ。私は失われたものを捜し求め、散らされたものを連れ戻し、傷ついたものを包み、病めるものを力づける。しかし私は肥えたものと強いものを減ぼす。私は公正をもって群れを養うこうして、私が主、彼らと共にいる彼らの神であり、彼らがわが民イスラエルの家であることを、彼らは知るようになる―主なる神の仰せ。…あなたがたは私の群れ、私の牧草地の群れである。あなたがたは人間であり、私はあなたがたの神である―主なる神の仰せ。」(エゼキエ



ル書 34:15、16、30、31)

私はこの世の流れに巻き込まれ、抜け出せていません。周りの生き方に影響を受け、自分がどう生きていけば良いのかもわからなくなっています。それはエゼキエルが言っている「悪い牧者」のためなのだと知りました。そのような私を憐れみ、迷う私を救い出し、傷ついた心を癒やし、草目、また養ってくださる「良い牧者」がおられるのだともう一度教えられました。神さまあなたが私の牧者です。私に安心を与えてください。御名によってお祈りいたします。アーメン。

深読みにチャレンジ!

箴言 (44) 第3章3節

*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

◎協会共同訳 「慈しみとまことがあなたを捨てることはない。それらを首に結び、心の板に記しておけ。」

◎口語訳 「いつくしみと、まことを捨ててはならない、それをあなたの首に結び、心の碑にするせ。」

◎新改訳 「恵みとまことを捨ててはならない。それをあなたの首に結び、あなたの心の板に書きしるせ。」

「首に結ぶ」

神の民イスラエルにとって最も大切な戒めが「シェマー(聞けイスラエルよ)」です。主イエスも最も大切な戒めは何かと聞かれた時に、「心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい」(マタイ 22:37)と答えています、それが「シェマー」です。ここでも、父は、その「シェマー」を、この心に刻み込もうとして、神の言葉を聞き、それを受け入れ、そして保持し続けるように、繰り返し、念入りに教えています。

ここで、協会共同訳では「慈しみとまことがあなたを捨てることはない」、口語訳では「いつくしみと、まことを捨ててはならない」と、受動と能動の正反対に訳されています。これは、「自分が捨てなければ、神の方からはお見捨てに

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1 ~ 9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1 ~ 22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17 ~ 31:31)
 - a 知恵ある人の言葉 (22:17 ~ 24:34)
 - b ソロモンの言葉 (25:1 ~ 29:27)
 - c アゲルの言葉 (30:1 ~ 33)
 - d レムエルの言葉 (31:1 ~ 31)

ならない」ということで、あくまでも自分が神に対して心に向けているかどうかにかかっています。だからこそ、首に結び、心の板に記すわけです。これは、申命記第6章4節からの「シェマー」で命じられている行為です。

ユダヤ人は今もこのシェマーを書いたものを手に巻き、また山伏のような箱を額につけるか、その代わりにキュッパという帽子をかぶっています。家の柱にも、それを書いた小さな巻物を入れた箱を付けるようにしていますが、大切なのは、「心に刻む」こと。忘れてはなりません。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈禱課題」も祈る。

【月曜日】 ◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

出エジプト記第19章6節「『あなたがたは、私にとって祭司の王国、聖なる国民となる。』これが、イスラエルの人々に語るべき言葉である。」◆エジプトを出て3カ月。シナイ山のふもとで礼拝した時、神はモーセに、「神に従い、契約を守るならば民たちを大いに祝福する」と語られた。神がイスラエルを選ばれたのは、最も取り柄のないものだったからだと言われている。神の一方的な憐れみと慈しみによって生きることにより、神の栄光を現すものとされるのである。「ただ神の栄光がこの人に現れるためだ」(ヨハネ 9:3)と目の不自由な人に語られた、その通りである。

●賛美 / 332 ●祈禱課題

- ◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。
- ◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】 ◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

出エジプト記第20章25節「石の祭壇を私のために造るなら、切り石で築いてはならない。その上でのみを振るうなら、それを汚すことになるからである。」◆十戒のほとんどが「～してはならない」とあるため、本来、神の民として生きるための自覚を促すものが、戒律によって縛られるかのような窮屈なものに受け取られてしまった。だが、すべて自分勝手にしていったら、人間は墮落し、エジプトにいた時のように、奴隷の状態に逆戻りしてしまう。祭壇も自分の好みに造るなどの意味で、戒められている。私たちは神の御旨に従って、はじめて生きられるのだ。

●賛美 / 333 ●祈禱課題

- ◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】 ◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

出エジプト記第21章2節「彼は六年間仕えれば、七年目には無償で自由の身として去ることができる。」◆この章からは十戒をもとに、細かい指示が書かれている。今日の民法や刑法といていい。その第一が奴隷の規定である。六年間奴隷として仕えたら、七年目は無償で解放されるとの根拠は、神が七日目を安息日に定めたことからきている。この世のもので、自分のものはなく、すべて神のものである。もし、自分のものだとするなら、「神のものを盗む」ことだとマラキ書にははっきりと書かれてある。それを忘れないための「安息の定め」なのだ。

●賛美 / 334 ●祈禱課題

- ◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように
- ◆宗教法人を取得できるように
- ◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

出エジプト記第22章28節「あなたの豊かな収穫と果汁を献げるのをためらってはならない。」◆献げるのをためらってはならない。私たちは主の大きな愛によって救われた者であり、どんなものをもってしても足りない。だが、いざささげるとなるとためらうのだ。一億円奪われそうになった人が、助けてくれた人に「一億円やってもおしくない」と思った。が、時間がたつうちに「半分あげよう」「いや百万にしよう」とだんだん惜しくなり、結局何も言い出さずに礼を言っただけで帰ってしまったという例がある。アナニアとサフィラのようにってはならない(使徒5章)。

●賛美／335 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため(社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅)、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

出エジプト記第23章14節「年に三度、私のために祭りを祝いなさい。」◆この祭りとは、出エジプトの最後の夜を記念する「種入れぬパンの祭り(過越祭)」、秋の収穫に仮小屋を作って番をしたことから、荒野での天幕生活をしのんだ「収穫祭(仮庵祭)」、そして七週の祭りともいわれ小麦の収穫を祝い、次の収穫を確信して行った「刈り入れの祭り(五旬節)」である。由来も分からずに祭りを行っても意味がない。礼拝も、十字架にかかり、復活されて救いをなしてあげてくださった主を覚えて行わなければ、恵みを感じることはできない。

●賛美／336 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるように。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師(牧師一家)、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

出エジプト記第24章12節「山に登り、私のもとに来て、そこにいなさい。私は彼らに教えるために、律法と戒めを書き記した石の板をあなたに授ける。」◆モーセは神に召されて山に登り、40日40夜ひとりで山にいた。ひとり、神の前に立つということは神が私たちに求められることである。まず神の前に立って、神に祈る事が大切なことである。また個人的な祈りは「私たち」ではなく、「私」でなければならぬ。「私」の問題を「みんな」の問題にするならば、取り扱われることはできない。神と一対一にならない限り、御言葉をいただき、神に従うことはできない。

●賛美／337 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

出エジプト記第25章11節「その内側も外側も純金で覆い、周囲に金の縁飾りを付けなさい。」◆「箱」つまり「契約の箱」を純金でおおうように示された。尊ぶものとせよということだ。私たちが持つべき契約の箱とは、主イエスの救いの契約を信じる信仰である。私たちの信仰もまた純粋さであわなければならぬということではないだろうか。言葉は悪いが、「ばかのようになって」御言葉を信じるのが、この時代に大切である。人間の賢さは、神に比べれば愚か極まりないということに自覚しなければならない。

●賛美／338 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやこでせいしよ

●きょうのせいしよ

【エレミヤしよ 36:1~32】

「カナンの女の人」

(ペトロ 1:24~25)

イエスさまの でのし ペトロは、イエスさまを しんじていること で いじめられているひとに 「イエスさまが まもってくださいる」と はげますと ともに、みことばを たいせつにし、いつも よむようと てがみを かきました。

「くさは かれ、はなは ちる。しかし、かみの ことばは えいえんに かわることがない」。これは よげんしゃイザヤのが かたった かみさまからの ことばでも あります。

イザヤも たいへんななか、かみさまを しんじるひとたちを かみさまのことばをかたってはげましたが、おなじ よげんしゃの エレミヤは もっとたいへんな じだいに かみさまのことばを しんじて いくたひとでした。

エレミヤは あるとき、かみさまから「ユダのおう ヨシヤの じだいから、こんにち(ユダが バビロンによって ほろぼされてしまいそう

なとき)まで、あなた(エレミヤ)にかたってきたことばを のこらず かきしるしなさい」と いわれました。

よげんしゃですから、いままで、かみさまのことばを かたってきましたが、それだけではなく、かきしるせ、つまり のこすようにといわれたのは、わたしたちが わすれやすいからです。

かみさまが わたしたちに あたえてくださる みことばは、わたしたちに たいする かみさまからの しゆくふくの やくそくです。そのやくそくを ききながら、それをわすれて かなしんでいたたり、もんくをいっているひとが どれほどいるのでしょうか。だから、かみさまは そのやくそくを わすれないように、かきしるしなさいといわれたのです。

エレミヤのじだいに いたひとは、そのような ことばは ひつようないと もやしてしまいましたが、わたしたちは、かみさまのことばが かかれてある せいしよを たいせつにし、よんでいきたいですね。

●かんがえてみよう

☆あるとき、エレミヤは かみさまから なんと いわれましたか。(エレミヤ36:2)

☆エレミヤが わたした まきものを よんだとき おうさまは そのまきものを どのようにしましたか。(エレミヤ36:23)

☆エレミヤは まきものが なくなってしまうとき、どうしましたか。(エレミヤ36:32)



なみむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

9文字かきこせ

し						る	ら	せ
ら	き	せ	ず					
の		る	せ	こ	ら			ず
せ	の	し						
		か	の	ら	せ	ず	し	き
き	ら	ず	る				せ	こ
こ			し	か	ず	き	の	る
ず	る	き	ら			せ	か	し
		の	き	せ	る	こ		

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。教えてください。

- ① こばとたたかれら
- ② でんしゆのしん
- ③ きかんしょ
- ④ よきやむ

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「セキュリティー」

PCを守るためのセキュリティーソフトの有効期限がもうすぐ切れますとの通知が出てきました。私がPCを使い始めた直後から、「トロイの木馬」などと言われるコンピューターウイルスが登場し始め、さらには、今、盛んに言われている「フィッシング詐欺」のような内容のメールも届くようになっていました。私自身はウイルスによってPCが感染したり、動かなくなると言ったことは体験していませんが、一旦感染すると、自分だけではなく、他

人にも迷惑がかかってしまうので、とにかく推奨されるまま、セキュリティーソフトのインストールは欠かさずに行ってきました。私が使っているスマホにもセキュリティーソフトを入れていますので、危険なメールをチェックできるようにはなっています。ただ、それなりにお金はかかります。PCが壊れたら、大切なデータがなくなってしまうわけですから、それを考えれば「安い」とすべきでしょう。私は、ウイルスではないですが、データを失った経験が2回ありますので、その時の喪失感は味わいたくないという思いです。自分の家のセキュリティーでALSOOKと契約しようなどとは思ったこともないのに、そこまで神経を使うのは、やっぱり、仕事と直結するからでしょうか。

聖書ふれあい街歩き

●エフェソ

ヨハネの黙示録に出てくる7つの教会の最初に登場するのは、エフェソです。

パウロが長期滞在して大きな信仰者の群れが形成されていたと思いますが、黙示録ではその信仰を失いかけていると指摘されています。恐らくそれは、当時、ローマ帝国の皇帝ドミティアヌス(在位81~96)によってもたらされていた迫害によるものでしょう。そうでなくとも、エフェソにはアルテミス神殿があり、多くの巡礼者が訪れるなど、町も巡礼者相手の商売で潤っており、宣教の面からいっても難しい町ではありました。さらにはローマ皇帝崇拜も強く、ドミティアヌス帝はエフェソに大規模な皇帝神殿を建設しています。彼の死後、一時的に撤去されたものの、まだ皇帝崇拜の流れは続いていまだと思われます。というのも、エフェソは人口20~25万人だったとされ、ローマ帝国の属州の中で、東部の最も重要な商業の中心地の一つだったからです。大きな港を持ち、陸路ではローマとアジアを結ぶ主要道路の起点にもなっていました。町はローマの都市作り計画通り、広大な石畳の大通り、円形劇場、浴場、公共広場、図書館、競技場などが整備されていました。

ななめ聖書 先週のこたえ

た	い	れ	は	さ	す	め	や	む
や	す	む	た	い	め	は	れ	さ
は	さ	め	れ	や	む	た	す	い
め	や	い	さ	れ	た	す	む	は
す	む	さ	い	め	は	れ	た	や
れ	た	は	む	す	や	い	さ	め
む	め	た	す	は	さ	や	い	れ
い	は	す	や	む	れ	さ	め	た
さ	れ	や	め	た	い	む	は	す

- ①うしなわれたひつじ
- ②おちるばんくず
- ③かなんのおんな
- ④このちほう



キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えいたします。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されており、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が違うため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2025年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過ごすために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日を加え、守っています。

顕現節(1/6～#3/4)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#3/2)として守ります。

四旬節(#3/5～#4/12)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#3/5)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#4/13～4/19)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#4/13)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/17)、十字架にかかれた受難日(#4/18)と過ごしていきます。

復活節(#4/20～#6/7)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/20)から始まります。春分の日後の最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/29)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日#6/1)となります。

聖霊降臨節(#6/8～#11/29)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#6/8)から始

まり、三位一体主日(#6/15)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/30～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/21)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/11・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/8・6月第二)
父の日(6/15・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/23・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・水)
成人祝福礼拝(#1/14・1月第二)
聖書愛読週間(#3/23～29)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/27)
最後の晩餐集会(#4月17日夕)
召天者合同記念礼拝(#6/1・6月第二*今年は第一)
弾圧記念礼拝(#6月22日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月6日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/14・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/2・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・水)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙2:5:17など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙2:19～20など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記15:26など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙1:15:51など)

教会の信条

さがみはら きょうかい いか しんじょう かか
相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし
私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

しゅ
主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、ひとびとを救い、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦 牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

